

特別講演会

「召天20年～ 三浦綾子さんからの贈り物」

～初代秘書の見た綾子さんの生き様～

北海道十勝岳

2019年 **12月6日(金)**午後2時～4時



講師

宮嶋 裕子氏

(作家三浦綾子 初代秘書)

北海道旭川市出身。幼稚園教諭を経て、
1970年 作家三浦綾子の初代秘書となる。
1972年 結婚のために茨城県に住む。
1999年 3月二代目秘書召天のため再び秘書に。
1999年10月三浦綾子召天。夫・三浦光世の秘書に。
2006年12月 三浦光世秘書を退職。各地で講演。
2015年秋 歯肉癌が見つかり、上顎の半分近くを
切除。リハビリを重ね、講演活動を再開。
著書：「三浦家の居間で」(いのちのことば社)
「神様に用いられた人 三浦綾子」(教文館)

入場無料
どなた様も
どうぞお気軽
にお越し
下さい

三浦綾子 1922-99年 旭川生れ。13年間の結核の闘病中に洗礼を受ける。代表作「氷点」は映画化され、数度にわたりラジオやテレビドラマ化された。「塩狩峠」は昨年も「新潮文庫の100冊」に選ばれた。「道ありき」「銃口」「旧約聖書入門」「新約聖書入門」等々多くの名作を遺した作家である。



会場

仙台めぐみ教会

仙台市泉区向陽台4丁目22-10 (交番近く)
Tel. 022-218-5510

共催：三浦綾子読書会 (三浦文学を学び合う楽しい集まり。国内外130カ所以上で開催)